

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)
下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

Zoom によるオンライン講義

参加希望者は前日(11月4日)16時までに、下記に連絡をお願いいたします。

記

1. 講師 齋田 寛之 先生
2. 演題 歯の保存からはじまる歯科臨床
3. 日時 2021年11月5日(金)15時00分 ~ 17時00分
4. 要旨 インプラントの確実性が上がる昨今、歯の保存が軽視されるきらいがある一方で、未だ多くの患者さんは自分自身の歯の保存を切望しています。歯の保存は歯科医師の使命でもあります。しかし、炎症と咬合のコントロールなしに、ただ歯を置いておくことは保存したとは言えません。予後不安歯を適切に治療に導き、そして機能させるためには、一歯単位、口腔単位の適切な診断、見立て、治療計画を立てることが肝要です。まずは一枚のデンタルレントゲンの見方から、一歯単位、口腔単位の診断、見方についてたくさんの症例を通じてお話しします。

総合診療歯科学分野 則武 加奈子
(連絡先 伊藤 里美 hatomi.adm@cmn.tmd.ac.jp)